

コロナに負けない がんばろう大牟田！

世界中で猛威を振るい続ける新型コロナウイルス感染症。少しずつ日常が戻りつつあるものの、いまだ予断を許さない状況です。また、経済への影響は計りしれません。今回は、あらためて感染症対策や支援に関することなどをおさらいし、また、まちの中で見られるさまざまな取り組みも紹介します。

※ 撮影のために、一部マスクを外してもらいました。



Case 1 私たちにできることを

心を込めた料理で皆さんに笑顔を

ひとり親家庭に無料で昼食を提供

■ 寿司好 三浦 奈緒美さん
チキン南蛮クレタ 塚崎 明香さん
ジンギスカン専門店いろ葉 平島 新さん
(右から)

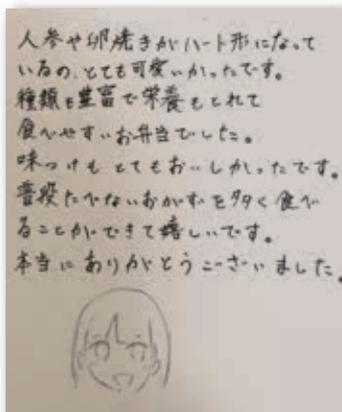


以前より飲食関係の勉強会に参加したり、情報交換をしていたという「寿司好」「チキン南蛮クレタ」「いろ葉」の皆さん。新型コロナウイルスの影響で飲食店が苦境になる中、地域貢献に取り組み仲間がいることを知り、「私たちも何かできないか」と思いついたことが、ひとり親家庭へ料理を振る舞う支援でした。

3店舗とも売上が大幅に落ちている中「不安な日々を送っている家庭が多いと知り、料理で少しでも安らげる時間ができれば」と、各店舗で弁当などを無料提供するサービスを行いました。栄養面もしっかり考え、食材も基本的には無添加のものを使用したといいます。

利用された皆さんからお礼のはがきをいただいたり、活動のことを知った方から、寄付や励ましの言葉をいただいたり、と、反響の大きさに驚き、やってよかったと実感されたそう。

「食を通して皆さんに笑顔になってほしい。今後も地域に貢献できることがあれば、3店舗合同のオリジナルメニューを作るなど、何かやってみようね」と楽しそうに話す皆さん。これからの活躍に期待が膨らみます。



お礼のはがきがたくさん届きました

見るだけで
楽しくなる！

みんなで大牟田の飲食店を応援しよう！ 食べて応援！ #おおむた家メシ

テイクアウトやデリバリーを行っている市内の飲食店を「#おおむた家メシ」サイトで紹介しています。コロナで打撃を受けている飲食店を、食べて応援しましょう！



サイトはこちら





地域貢献を考えながら事業を

困っている人へ弁当配達と買い物代行を

■ OHBSダンススタジオ 代表
池田 悠里さん



「ダンスの世界は安泰だと思っていたので、本当に焦りました」と話す池田さん。3月に入り、小・中学校が休校となった頃から会員の休部が相次ぎ、収入が大幅に減少。そこで空いた時間で何かでき

ないかと考えたのが弁当の配達や買い物の代行サービス。 「ジャー坊体操もそうですが、地域貢献につながる事業をしたい。配達代行は困っている人の役に立つのでは…」と3月7日から「配達サービス PASHIRI (パシリ)」を始めました。買い物代行は、介護保険などの公的なサービスを受けられない方にとっても感謝されており、採算面では厳しいが、やりがいを感じているとのこと。

ダンススタジオも6月に入り、徐々に会員が戻ってきたものの、大会への参加などは見送っているといいます。

「コロナ禍が終息し、心の底からダンスを楽しめる日が待ち遠しい。その日が来ても PASHIRI は続けます。もっと勉強し、事業としても成り立つようにしないとですね」と、常に前向きに話す池田さんに頼もしさを感じました。

最前線で働く人のために

医療従事者用のフェースシールドを製作

■ 株式会社九州パッキング製作所
代表取締役社長
兼行 民治郎さん



「亡くなった父が郷土愛にあふれた人で、地域貢献する姿を見てきました。その影響もあるんでしょうね」と話すのは、今までも動物園や三川坑などへも寄付をされてきた九州パッキング製作所の兼行さん。今回、医療従事者用のフェースシールドを3000枚制作し、大牟田医師会へ寄贈されました。

医療現場は感染リスクが高く、常に不安と隣り合わせであると聞き「フェースシールドを着用すれば、幾分感染リスクも減るのでは」と作り方を模索したところ、自社の設備とノウハウを使えば制作できることがわかり、決心。従業員の皆さんにも快く協力してもらい、本業とは別の時間を使って2週間で3000セット作り上げたそうです。

「これからも自社でできることがあれば、地域の為に貢献していきたいですね」と笑顔で話されました。

自社のノウハウが活かされました！



Case 2 感染拡大防止のために 取り組んでいること

コロナに負けない強い体を！

■ 公立 天領保育所

天領保育所には0〜6歳児まで、70人の園児がいますが、3月以降は約半数を預かっていました。外出が出来ないため、園庭に小さな丘や竹の平均台などを作ったりして、子どもたちの体力低下を防ぎました。また、免疫力を付けるために給食のメニューも和食を中心としたバランスのよいものを提供しました。

施設内は職員がこまめに消毒し、子どもたちの手洗い・うがい・洗顔の徹底、外部者との柵越しの対応など、感染予防に努めました。

6月に入り、諏訪公園へ散歩に出掛けるなど、少しずつ日常に戻りつつあります。



しっかり手洗い

園内でも元気いっぱい！



上 登校時に児童が密集しないように、地区で登校時間を変え、校舎への侵入経路も学年ごとに分けました(天領小学校) / 下 分散登校時は1クラスを2つの教室に分け、密集を防ぎました(歴木中学校)

新しい学校生活様式を身に付ける

■ 小・中・特別支援学校



全児童・生徒に配られたチラシ

3月2日から市内小・中・特別支援学校は一斉休校となり、長期間の自宅等での生活を余儀なくされました。6月1日から通常の教育活動が始まりましたが、休校の間、卒業式や入学式の簡素化、中学校の部活動の休止など、子どもたちにとっては初めての経験となりました。

新しい学校生活様式を取り入れながら感染症予防に努める一方、教育活動の充実を図っていかなければいけません。子どもたちの心のケアも必要です。教育委員会や学校、保護者、地域などの更なる連携が求められます。

※24ページ教育委員会だよりも読んでください。



ソーシャルディスタンスを保つ

滞在時間を60分以内に
お願いしている図書館

■ 各公共施設

国の緊急事態宣言が発令された後は、ほとんどの公共施設は休館となりました。開館後も各受付窓口には飛沫防止のためのシートやソーシャルディスタンスを保つために、受付場所も離れて設置するなどの工夫をしています。

■ 避難所での新型コロナウイルスの感染予防・拡大防止

避難所は、大勢の人が避難すると「密閉空間」「密集場所」「密接場面」のいわゆる3密の状態になる可能性があるため、新型コロナウイルスへの感染リスクが高まります。感染の予防・拡大防止のため、次のような避難所運営を行います。避難する皆さんの協力をお願いします。



- ・避難所に入るときは、必ず**マスクを着用し、手指の消毒**を行ってください。
- ・受付時および、その後は毎日、**検温・問診**を行います。
- ・発熱の症状など、感染の疑いのある人は、**他の避難者と部屋・トイレを分けます。**
- ・ソーシャルディスタンスを確保するため、避難者同士の**間隔を2m以上**離します。
- ・小さな子どもがいる場合などを除き、原則、**一人ひとり間仕切りで作った区画**の中で休みます。
- ・密集した状態を避けるため、避難所にはテレビを設置しません。
- ・定期的な換気を行います。
- ・マスク・消毒液などは、全ての避難所に準備します（ただし、数に限りがあります）。



防災対策室 栗原室長

6月に防災ハザードマップを全世帯に配布しました。避難所の場所や日頃の行動範囲の中に危険な場所がないかなど、確認しておいてください。避難時に持ち出す備品の中に、マスクや消毒液などの感染症予防グッズも入れておくことも大切です。

また、避難所では感染防止対策をとっていますが、人が密集してしまうと感染リスクは高くなります。安全な親戚や知人宅など「自分にとっての避難場所」を検討することも、感染予防のひとつだと思います。

コロナ禍の災害に備えて



フレイル予防と熱中症

フレイルとは、高齢者の健康状態と要介護状態の間にある虚弱状態のこと。外出を控えている人が多い中、動かない時間が増えることでフレイルになり、健康に悪影響が出る可能性が高まります。そこで、元気に過ごせるよう、フレイル予防のポイントを保健師が教えます。

フレイルが進行すると…

身体や頭の働きが低下し、歩くことや身の回りのことなどの生活動作が行いにくくなっていきます。元気に過ごすためには、フレイルを予防することが大切です。

予防のポイントは3つ

1. 適度な運動

自宅でできるちょっとした運動を継続的に行いましょう。足踏み運動でも効果はあります。

2. 口から健康

バランスのいい食事を1日3回、よく噛んで食べ、毎食後歯みがきを欠かさないようにしましょう。早口言葉を言う、鼻歌を歌うなど口のまわりの筋肉を保ちましょう。

3. 人との交流

家族や友人と連絡をとりあうなど、意識して人と話すことが大事です。直接会わなくても、電話などで交流を楽しみましょう。

特に今年は熱中症に要注意

外出自粛で自宅で過ごす時間が多かったため、体力が落ちています。また、体が暑さに慣れていないため、熱中症になりやすい状態になっています。

マスクと熱中症

暑い時や湿度が高い時などにマスクをつけていると、熱中症になる危険性が高まります。屋外で人との距離が十分離れているときはマスクを外す、喉が渇いていなくてもこまめに水分補給をするなど、十分注意してください。

※熱中症の予防方法など詳しくは、18ページをご覧ください



高齢の家族がいたらぜひ教えてあげてくださいね！

福祉課 健康対策担当
宿利保健師

自宅でできる簡単体操

フレイルの大きな原因のひとつは、運動しないことによる筋力の低下です。予防のためには、継続的に体を動かすことが重要です。今回は、立ったまま簡単にできる体操を紹介します。

※椅子やテーブルなどつかまるものがあるところで行いましょう。左右10回ずつを目安に行ってみましょう。

背中が丸まらないように注意！



①お腹に力を入れて胸を張る



②片足を横に軽く上げ3～5秒静止し、ゆっくり下ろす



①お腹に力を入れて胸を張る



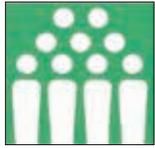
②片膝を曲げ、足をまっすぐ上げる

モデル 北原 健次さん (81歳)

Case 4 コロナと共に暮らす

緊急事態宣言解除後、徐々に日常を取り戻しつつありますが、再び感染が広がる可能性は十分あります。コロナと長期的に向き合っていくには、感染対策を意識した生活が必要です。「新しい生活様式」を日常に取り入れ、コロナと上手に付き合いながら暮らしましょう。

新しい生活様式をあたりに



密集回避

人との間隔は、できるだけ2m
(最低1m) 離れよう



密接回避

人と話す時は、できるだけ
真正面を避けよう



換気

屋内はこまめに
換気しよう



外出控え

感染流行地域への
移動は控えよう



密閉回避

出掛ける時は屋内
より屋外を選ぼう



咳エチケット

外出時や屋内などでは、症状が
なくてもマスクを着けよう ※



手洗い

手洗いは石けんで30秒丁寧に！
帰宅時は、まず手を洗おう

※夏は熱中症にも注意。屋外で人と十分な距離(2m以上)が確保できる場合はマスクを外しましょう

市主催のイベント・行事・事業の感染防止対策

3密(密閉・密集・密接)にならないよう定期的な換気や人数制限を設けたり、手指の消毒薬を設置したりするなどの感染防止対策を行いながら、開催しています。参加する時は、マスク着用などの咳エチケットや手指の消毒などに協力をお願いします。

正確な情報をチェック

コロナに関する最新情報は、市ホームページや専用Twitter(@omuta_corona)で発信しています。誤った情報に惑わされないよう、正確な情報をチェックしましょう。

コロナ
ホームページ



コロナ専用
Twitter



市長からのメッセージ

緊急事態宣言中には、外出の自粛や休業要請などにご理解・ご協力いただき、ありがとうございました。また、医療従事者の皆さまをはじめ、社会生活の安定のために日々懸命に働かれている皆さまにも心から感謝申し上げます。皆さまのご協力のおかげで、現在のところ市内では感染拡大を抑えることができています。しかし、再び感染が拡大する可能性も否定できません。

市民の皆さまには、新しい生活様式を日常に取り入れていただき、引き続き自分自身や大切な人を守るための行動をお願いします。一日でも早く安心して暮らせる日が来るよう、みんなで頑張っていきましょう。



お昼は「家メン」を
楽しんでいます

大牟田市長 関好孝

持参による特別定額給付金申請受付窓口を変更します

6月3日(水)より開設している、持参による申請受付窓口を次のとおり変更します。

- 7月3日(金)まで 9:00～17:00 労働福祉会館
- 7月6日(月)から 8:30～17:15 市役所南別館 特別定額給付金対策室

■問合せ

特別定額給付金コールセンター

☎41-2868 ☎41-2552

- 各制度 各問合せ先へ相談してください。なお、来所される場合は、事前に電話等で問い合わせてください。

困りごと	制度	内容	問合せ	電話番号
相談	生活支援の相談	生活の困りごとや不安に関する相談	社会福祉協議会 生活支援相談室	32-8851
生活費 ¥	総合支援資金 (生活福祉資金貸付制度)	収入の減少や失業等により、日常生活を送ることが困難な方への貸付	社会福祉協議会 生活支援相談室	32-8851
	緊急小口資金 (生活福祉資金貸付制度)	休業等により収入が減少し、緊急的な貸付を必要とする方への貸付		
	母子父子寡婦福祉 資金貸付	ひとり親家庭や寡婦の生活を守るための貸付	子ども家庭課	41-2661
教育 👤	就学援助	収入の減少により、公立小・中学校の教育費を負担することが困難な家庭に対する教育費の一部の援助	教育委員会 事務局 学務課	41-2866
公共料金 🏠	上下水道料金の支払の猶予	上下水道料金の支払が困難な方の支払の猶予	企業局 お客様センター	41-2841
	電気・ガス・電話料金	公共料金の支払猶予	各事業者	—
住まい 🏠	市営住宅の提供	解雇等により住宅を退去せざるを得ない方に、市営住宅を一時的に提供	市営住宅管理センター	41-0123
	住居確保給付金	収入の減少や離職等により住居を失った、または失うおそれがある人に対する一定期間の家賃の一部または全部支給	社会福祉協議会 生活支援相談室	32-8851
雇用や就労	緊急雇用対策	企業等から解雇された方や内定を取り消された方などを対象に、市の会計年度任用職員として雇用(清掃作業員、一般作業員、一般事務)	人事課	41-2550

困りごと	内容	制度	問合せ	電話番号
税、 保険料など 🏠	収入の減少などにより、税や保険料、医療費の支払いが困難な方への、支払いの免除や納付猶予など ※国保…国民健康保険 ※後期医療…後期高齢者医療	国保税の減免	保険年金課 国民健康保険担当	41-2606
		後期医療保険料の減免、徴収猶予	保険年金課 後期高齢者医療担当	41-2665
		国民年金保険料の免除・納付猶予など	保険年金課 国民年金担当	41-2607
		介護保険料の減免・徴収猶予	福祉課 介護保険担当	41-2683
		市税の徴収猶予	納税課	41-2600
	国保・後期医療加入者の被用者(雇われている人)のうち、新型コロナウイルス感染症に感染した方などへの傷病手当金の支給	傷病手当金の支給	保険年金課 国民健康保険担当 後期高齢者医療担当	41-2606 41-2665

大牟田市で事業を行っている個人事業者、 中小企業等の皆さんへ

衛生用品の購入や飛沫防止シートの設置等に要した経費に対する支援を実施します！

《大牟田市新型コロナウイルス感染拡大防止安全対策事業者支援金》

●対象事業者

市が指定する業種を大牟田市内で営む個人事業者、中小企業等

●対象業種

飲食店、小売業、理美容、医療業、介護・福祉サービス等、対面による販売・サービスを行う業種

※対象業種の詳細は申請要領で確認してください。

●対象経費

- ・消毒液、ビニール手袋などの衛生用品の購入費用
- ・間隔確保のための間仕切り、飛沫防止シート等の設置にかかる費用
- ・換気用品（扇風機、空気清浄器等）の購入や換気設備の新增設工事費

※令和2年2月1日以降の購入・工事分から適用します。

※添付書類として購入品や設置物の領収書の写し等を提出してください。

※リース契約にかかる費用は対象としません。

●支援額

対象経費の80%（上限額5万円）

●申請方法等について

感染防止のため、郵便での申請を基本とします。申請要領や申請様式は市のホームページからダウンロードできるほか、以下の窓口を設置しています。

宛先 〒836-8666

大牟田市産業振興課
(住所記載不要)



市のホームページはコチラ

●申請書類設置窓口

大牟田市役所産業振興課、大牟田商工会議所、えるる、大牟田文化会館、地区公民館

●申請締切

令和2年8月31日(月) (当日消印有効)

●問合せ

産業振興課
(☎41-2724、41-2752)

大牟田文化会館での申請・相談について

申請は感染症拡大防止の観点から、原則郵送としていますが、郵送による提出が困難な人を対象とした受付窓口を大牟田文化会館に開設しています。

- ▶場所 大牟田文化会館
- ▶期間 令和2年7月31日(金)まで
- ▶時間 午前9時～午後4時（土、日、祝日を除く）

7月9日(休)、13日(月)、27日(月)は休館日等により窓口を閉鎖します。

※文化会館の申請・相談窓口では、電話での相談等は受けていませんので、文化会館への直接の電話はご遠慮ください。

●雇用調整助成金等の申請相談及び申請書の作成サポート窓口を開設します！

- ▶場所 大牟田商工会議所
- ▶期間 7月と8月の第2・4月曜日
- ▶時間 午後1時～5時
- ▶内容 個別休業内容に応じた、申請書の作成支援を実施

※事前予約が必要です

■問合せ
大牟田商工会議所
☎55-1111

①休業計画書の作成 ②休業協定書の作成 ③雇用調整助成金助成額算定書の作成
※その他申請関係書類の作成について、個々の申請者の状況に応じ支援します。